

薬事委員会 WG 記録

日 時：平成 30 年 2 月 5 日(月) 17 時 30 分

場 所：薬剤部・カンファランス室

出席者：安田、諏訪、池田、山口、加納、堀、名和

代理出席者：五明[二内]

薬局等出席者：井口[岐薬附属]、宇野[たんぽぽ]、田中[アイン]、山内

協議事項

1. 院外処方申請品目の採用について

新たに申請のあった 10 品目(イブランスカプセル 25mg・同 125mg、イルベサルタン錠 100mg・同 200mg、オキシコンチン TR 錠 5mg・同 10mg・同 40mg、ビプレゾン徐放錠 50mg・同 150mg、ルパフィン錠 10mg)について協議の結果、採用を承認した。上記品目の採用に伴い、申請科に確認の上で同効薬 6 品目(アバプロ錠 100mg・同 200mg、オキシコンチン錠 50mg・同 10mg・同 40mg、レミカットカプセル 2mg)を採用中止とした。

2. 院内緊急購入申請品目について

新たに申請のあった 7 品目(スミフェロン注 DS300mgIU、ベンリスタ点滴静注用 120mg・同 400mg、イブランスカプセル 25mg・同 125mg、ボンゾール錠 100mg、レクタブル 2mg 注腸フォーム 14 回)について協議され、使用用途や必要性について確認した。

その他

1. フォーミュラリーの運用について

G-CSF 製剤について、フィルグラスチム BS 注シリンジ(バイオシミラー)を第一選択とした院内ルールを作成し、本ルールに従って医薬品を使用した場合、最大で 1,036 万円/年の医薬品費削減効果が得られることを説明した。フォーミュラリーの導入の詳細については今後の薬事委員会や他の委員会等でも審議することとした。

次回薬事委員会 WG の開催日時を、平成 30 年 3 月 6 日(火)とした。